

# 学習のしおり



1. 目次
2. 国語
3. 社会
4. 数学科
5. 理科
6. 英語
7. 音楽
8. 美術
9. 保健体育
10. 技術  
家庭



2026年度 1年

河内長野市立千代田中学校

## ●学習目標

## ○知識・技能

漢字などの使い方を理解し、文字を楷書で丁寧に書く。また言語の仕組みに気づく。  
古典を中心とした伝統的言語に触れるとともに、言葉の特徴やきまりを理解する。

## ○思考・判断・表現

本や文章に関心を持ち、内容を捉え自分自身のものの見方や、考え方を広める。  
目的や意図に応じて文章の構成を考え、自分自身の考えや気持ちを文章にする。  
目的や場面に応じて工夫して話し、相手の意図を考え、話題の方向を捉え積極的に会話に参加する。

## ○主体的に学習に取り組む態度

日々の学習に前向きに取り組む、言葉がもつ価値に気づき、言語文化を大切にして、思いや考えを伝えようとする。

## ●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 中学校国語1 光村図書 教科書 中学書写 教育出版 副教材 あかねこ漢字スキル 副教材 文法練習ノート 新学社 副教材 読み方レスキュー 1 光村教育図書 副教材 国語スイッチ1 正進社	持ち物	○毎時間必要なもの 教科書・国語ファイル あかねこ漢字スキル ○必要に応じて準備するもの 光村の文法練習ノート1 国語スイッチ 書写の教科書 習字道具
学習の進め方	○漢字 漢字の成り立ちを知り、正確な文字を理解するために、小テストを繰り返し行い、知識の定着を目指します。 ○音読 声を出して読むことで、文章のリズムを理解し、聞いて理解する力を養います。 ○読解 内容の正確な把握ができるように、細かく丁寧な読み取りができる力を養います。 ○発表 友達の話聞き、自分自身がどう考えるかを意見として言葉にできる力を養い、新しい発見を得られる機会を設けます。 ○書写 なぞり書きなどを中心として、字の形を整える力をつけます。		
学習上の留意点	新しく学習する漢字は、読みや部首、書き順など確認しながら正しい漢字を覚えるようにしてください。 授業に参加するときは間違いを恐れずに積極的に受けるようにしてください。自分の意見を持って、相手に伝わるように話したり、文章として書いたりできるようになりましょう。 登場人物の気持ちや筆者の意見を読み取ることを心掛けましょう。人の話(意見)をしっかり聞き、自分の考えを深めてください。 プリント学習の中で、何を問われているか、登場人物の立場が自分ならどうするか、他の人はどう考えるのか、それらを探求するつもりでのぞんでください。		

学習計画		評価に当たって			
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法	
4	朝のルー	中間テスト	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業での取り組み態度（観察）</li> <li>○提出物（点検）</li> <li>○単元小テスト</li> <li>○定期テスト</li> <li>○漢字小テスト</li> </ul>	
5	野原はうたう				
	はじまりの風				
6	ダイコンは大きな根？				
	ちょっと立ち止まって				
7	空の詩三編				
	比喻で広がる言葉の世界				
8		中間テスト	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業での取り組み態度（観察）</li> <li>○提出物（点検）</li> <li>○単元小テスト</li> <li>○定期テスト</li> <li>○漢字小テスト</li> <li>○暗唱テスト</li> </ul>	
9	大人になれなかった弟たちに…				
	星の花が降るころに				
10	「言葉」を持つ鳥、シジュウカラ				
	蓬萊の玉の枝-「竹取物語」から				
11	今に生きる言葉				
	「不便」の価値を見つめなおす				
12	書写	期末テスト			
1	少年の日の思い出				
2	二十歳になった日				
	ぼくがここに	学年末テスト			
	書写				
3	1年の振り返り				
<p>*「読書」・「情報」・「漢字」「漢字に親しもう」・「文法への扉」・「言葉」は適宜学習します。</p> <p>*「書写」実施時間は、事前に連絡します。</p> <p>*「書くこと」に関する単元は、課題にします。</p>			主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○意欲的に授業に参加している</li> <li>○ノートにメモをとり、授業内容を整理している</li> <li>○家庭学習を行うことができる</li> <li>○自分の思いや考えを伝えようとしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業での取り組み態度（観察）</li> <li>○提出物（点検）</li> <li>○単元小テスト</li> <li>○定期テスト</li> <li>○漢字小テスト</li> </ul>

\* 授業内容・順序については、進度によって前後させることがあります。

## ●学習目標

- 我が国の国土と歴史、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から地理や歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

＜知識・技能＞

- 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、地理的な課題や歴史に見られる課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

＜思考・判断・表現＞

- 日本や世界の地域に関わる諸事象や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化や、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとする事の大切さについての自覚を深め、国際協調の精神を養う。

＜主体的に学習に取り組む態度＞

## ●学習を進めるに当たって

使用教材	「社会科 中学生の地理」 帝国書院 「社会科 中学生の歴史」 帝国書院 「中学校社会科地図」 帝国書院	持ち物	教科書・地図帳・授業ファイル・ 筆記用具・タブレットなど
<b>学習の進め方</b>	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業を前向きな姿勢で集中して受けることができるようにしておく。</li> <li>○ 発問に対して、積極的に考え、自分の意見を言えるようにする。</li> <li>○ 作業を丁寧に行い、資料を活用し、まとめる力を身に付けるようにする。</li> </ul> <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 予習・復習を大切にし、授業で学習した内容を家庭で確認し、整理しておく。</li> <li>○ ニュースや新聞等を見る習慣をつける。</li> </ul> <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業の内容や用語などの意味をまとめて理解しておく。</li> <li>○ グラフや表などの統計資料や歴史の史料の読み取りをできるようにしておく。</li> <li>○ 時間内で解答できるように、時間を意識して解答に挑戦する。</li> </ul>		
<b>学習上の留意点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 持ち物を忘れずに持ってくるようにする。</li> <li>○ 聞くと、話し合うとき、意見を言うとき、考えるときなど、その場に応じて学習に参加する。</li> <li>○ 基礎基本の定着を意識することと、さらに相互関係や因果関係など、他との関連性についても意識して学習する。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって			
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法	
4	地理的分野 世界の姿	歴史的分野 1. 歴史の流れと時代区分	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容に関する知識をもとに、その内容を理解している。</li> <li>・諸資料からさまざまな情報を効果的に調べまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業ファイル</li> <li>・定期テスト</li> <li>・提出課題</li> </ul>
5		2. 歴史の調べ方・まとめ方			
6	日本の姿	第1章			
7	人々の生活と環境	古代国家の成立と東アジア	思考・判断・表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連について考察している。</li> <li>・社会的事象について、多面的・多角的にとらえ、課題の解決に向けて、思考・判断したことを表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業ファイル</li> <li>・定期テスト</li> <li>・提出課題</li> </ul>
9	世界の諸地域 ・アジア州	1. 人類の登場から文明の発生へ			
10	・ヨーロッパ州	2. 東アジアの中の倭			
11	・アフリカ州	3. 中国にならった国家づくり	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前向きに授業に参加している。</li> <li>・学習した内容について、自分でまとめている。</li> <li>・社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業ファイル</li> <li>・授業に取り組む態度（・話し合い活動）</li> <li>・提出課題</li> </ul>
12	・北アメリカ州	4. 展開する天皇・貴族の政治			
1	・南アメリカ州	第2章			
2	・オセアニア州	武家政権の成長と東アジア			
3		1. 武士の世の始まり			
		2. 武家政権の内と外			
		3. 人々の結び付きが強まる社会			

●学習目標

- 数を負の数まで拡張し、数の概念についての理解を深める。文字を用いることや方程式の必要性和意味を理解するとともに、数量の関係や法則などを式に表したり、方程式を用いたりする能力を身につける。
- 平面図形や空間図形についての観察や操作を通して、図形に対する直感的な見方や考え方を深める。
- 比例、反比例についての理解を深めるとともに、関数関係を見出し表現し考察する能力を身につける。
- 資料を収集して整理し、その資料の傾向を読み取る能力を培う。

●学習を進めるに当たって

<p>使用教材</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書「新しい数学1」東京書籍</li> <li>・教科書ワーク「よくわかる数学の学習」明治図書</li> <li>・授業ノート</li> <li>・ファイル</li> <li>・クイックドリル 96</li> </ul>	<p>持ち物</p>	<p>教科書 ノート よくわかる数学の学習 ファイル クイックファイル</p>
<p>学習の進め方</p>	<p>&lt;確かな学力を身につけよう&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業を前向きな姿勢で集中して受ける。</li> <li>・積極的に発表や質問をする。</li> <li>・分からない部分はその日のうちに解決する。</li> </ul> <p>&lt;家庭学習について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・復習を大切にし、授業の内容を確認しておく。</li> <li>・学習した内容をワーク等で、練習する。</li> <li>・クイックドリルの復習をする。</li> </ul> <p>&lt;定期テスト&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書やノート、ワーク、プリントをじっくり見直しましょう。</li> <li>・授業内容をしっかり、確認し、反復練習しましょう。</li> <li>・解き方や公式を理解し、使えるようにする。</li> </ul>		
<p>学習上の留意点</p>	<p>私たちは生活の中で、いろいろな計算を使います。そして様々な活動をするときに、どの方法で取り組めば効率的に行えるだろうかということを考えます。また、人に何かを説明するとき、順序立てて話さないと伝わりづらいこともあります。数学は計算だけでなく、答えを導き出す過程を大切にしたいです。</p>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	1章 数の世界を広げよう 1節 正負の数 2節 加法と減法	中間テスト	知識・技能 ○正の数・負の数、文字を式の計算や方程式、比例・反比例、資料の活用についての技能を身につけている。 ○作図や図形の移動、空間図形の計算についての技能を身につけている。	○定期テスト ○小テスト ○レポートなど
5	3節 乗法と除法 4節 正負の利用 0章 整数の性質			
6	2章 数学のことばを身につけよう 1節 文字を使った式	期末テスト	○正の数・負の数、文字を用いること、方程式の必要性を身につけている。	
7	2節 文字の式の計算 3節 文字式の利用 3章 未知の数の求め方を考えよう			
8		中間テスト	思考・判断・表現 ○事象を数学的な推論の方法を用いて論理的に考えたり説明することができる。	○定期テスト ○小テスト ○レポートなど
9	1節 方程式とその解き方 2節 1次方程式の利用 4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう			
10	1節 関数と比例と反比例 2節 比例の性質と調べ方 3節 反比例の性質と調べ方	期末テスト		
11	4節 比例と反比例の利用 5章 平面図形の見方をひろげよう			
12	1節 図形の移動 2節 基本の図形 3節 おうぎ形	期末テスト	主体的に学習に取り組む態度 ○意欲関心をもって課題に取り組んでいる。 ○ノートに授業内容を整理している。 ○家庭学習を行うことができる。	○授業観察 ○提出物 ○レポートなど
1	6章 立体の見方をひろげよう 1節 いろいろな立体 2節 立体の見方と調べ方			
2	3節 立体の体積と表面積 7章 データを活用して判断しよう 1節 データの整理と分析	期末テスト		
3	2節 データの活用 3節 ことからの起こりやすさ			

## ●学習目標

- 自然界の様々な現象に対する関心を高めよう。
- 目的意識を持って観察・実験などをおこない、科学的に調べる力をつけよう。
- 自然の事物・現象についての理解を深めよう。
- 科学的な見方や考え方を養い、自分の考えを表現する力をつけよう。

## ●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書／未来へひろがるサイエンス ワーク／よくわかる理科の学習	持ち物	教科書、 ファイル(授業プリント)、 ワーク、タブレット
学習の進め方	<p>〔豊かな学力を身につけよう〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然の様々な現象に興味・関心を持とう。</li> <li>○ 学習の目標をとらえ、授業は真剣に取り組もう。</li> <li>○ 観察・実験レポートはわかりやすく工夫して書こう。</li> <li>○ 宿題はもちろん、自分で課題を見つけ、家庭学習をしっかりとやろう。</li> <li>○ わからないところは、自分で調べたり、誰かに質問したりして、必ず解決しよう。</li> </ul> <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 復習はその日のうちに行い、授業を思い出しながら、教科書などをもう一度見直す。 (わからないところはそのままにしないでどんどん質問しよう)</li> <li>○ 授業プリントのまとめと振り返りに取り組む。</li> <li>○ ワークや授業内で配布される問題プリントなどの問題を解いてみる。</li> </ul> <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ テスト範囲は、テスト一週間前には通知します。</li> <li>○ 教科書・ワーク・ノートなどをよく見直し、十分に理解しておこう。</li> <li>○ 問題練習をできるようになるまで、繰り返しやろう。</li> <li>○ 学習計画をきちんとたてて、実行していこう。</li> </ul>		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書・ワーク・ノートは必ず授業が始まる前に用意しておこう。</li> <li>○ 理科室への移動はチャイムの鳴る前に完了しておこう。</li> <li>○ 授業は真剣に、集中して、積極的に取り組もう。</li> <li>○ 先生や発表者の話をしっかり聞こう。</li> <li>○ 実験によっては危険な薬品を使うことがあります。また、ガラス器具や危険をとまなうものもあります。先生の指示がある前から器具にふれたり勝手なことをしないこと。また、実験中もふざけないこと。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	・自然の中にあふれる生命 1. いろいろな生物と その共通点 1章 植物の特徴と分類	中間テスト	知識・技能 ○観察や実験のレポートをわかりやすく工夫して書くことができたか。 ○図やグラフを工夫し作成することができたか。 ○自然に関するいろいろな用語の意味や観察・実験の方法などを正しく理解し、確実な知識として身につけ、適切に活用することができたか。 ○観察や実験に関する問題を解くことができたか。 ○知識に関する問題を解くことができたか。	・定期テスト ・実験レポート
5	2章 動物の特徴と分類			
6	2. 身のまわりの物質			
7	1章 いろいろな物質と その性質	期末テスト	思考・判断・表現 ○疑問を解決する方法を考えたり、観察や実験などの結果から筋道立てて考え、規則性を見つけ出し表現することができたか。 ○思考に関する問題を解くことができる。 ○記述問題にチャレンジしたり、実験結果を発表することができたか。	・定期テスト ・実験レポート
9	2章 いろいろな気体と その性質	実力テスト		
10	3章 水溶液の性質	中間テスト		
11	3. 光・音・力による現象 1章 光による現象 2章 音による現象	期末テスト	主体的に学習に取り組む態度 ○意欲、関心を持って課題に取り組む姿勢が感じられたか。 ○意欲的に自ら学習を進められたか。 ○学習した内容を身につけることができたか。	・授業に取り組む態度 ・ノート ・提出課題
12	3章 力による現象	学年末テスト		
1	4. 活きている地球 1章 身近な大地 2章 ゆれる大地			
2	3章 火をふく大地			
3	4章 語る大地			

## ●学習目標

- 聞くこと、読むこと、話すこと(やりとりや発表)、書くこと(力)をバランスよく伸ばし、実際のコミュニケーションで活用できるようにする。
- 場面や状況などに応じて、身近な話題について情報や考えを理解したり、自分の考えを表現し、伝え合ったりすることができる力を身につける。
- 異文化理解を通して視野を広げ、相手に配慮しながら主体的に英語を用いてコミュニケーションをはかろうとする姿勢を身につける。

## ●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 Sunshine English Course I 授業配布プリント 英語マスターノート(明治図書) 新・英語のワーク(明治図書) 聞きたレ64 (浜島書店)	持ち物	教科書 英語マスターノート ワーク ファイル 2 種類
学習の進め方	<p>&lt;確かな学力を身につけよう&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・間違いを恐れずに実際に英語を使い、積極的にコミュニケーションをとるようにしましょう。よくわからない部分があっても、読み続けたり、聞き続けることが重要です。</li> <li>・「聞く」「読む」「話す(やりとりや発表)」「書く」の4つの力をバランスよく身につけるため、授業中の先生の指示に従って効率よく学習しましょう。</li> <li>・先生の発音をしっかり聞き、英語らしいリズムやイントネーションを意識しながら適切な声量で音読しましょう。</li> </ul> <p>&lt;家庭学習について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短時間でよいので、毎日、継続して学習するようにしましょう。</li> <li>・デジタル教科書で音源を何度も聞きながら音読練習しましょう。</li> <li>・授業で学習した内容を、その日のうちに復習しましょう。</li> <li>(例) 教科書を音読する、単語をノートに書いて練習する、本文を暗唱する。</li> <li>・単語や本文を覚えるときは、声に出しながら書くと効果的です。(身体の五感を使って学ぶ)</li> </ul> <p>&lt;定期テストについて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書やノート(プリント含む)、ワークを丁寧に見直して、間違った部分をもう一度やっておきましょう。</li> <li>・教科書の文を音読・暗唱できるようにしましょう。</li> </ul>		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちがいを恐れず、授業中の活動に積極的に取り組みましょう。</li> <li>・チャイム(本鈴)で授業がスタートできるように、休み時間のうちに授業の準備を済ませて、着席しておきましょう。</li> <li>・宿題をきちんとやって、授業に臨むようにしましょう。</li> <li>・よくわからないことや疑問点があれば、質問するようにしましょう。</li> <li>・課題にはきっちりと取り組み、提出期限を必ず守りましょう。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	小学校で学んだ表現、アルファベットの文字と音、つづり字と発音、英語の語順	知識・技能	○単語・文法・文構造を正しく用いる知識を身につけているか	ペーパーテスト 授業プリント パフォーマンステスト (スピーチ、インタビューなど)
5	<u>Program 1</u> be動詞(肯定、否定、疑問)			
6	<u>Program 2</u> 一般動詞、複数形 whenの疑問文、命令文	思考・判断・表現	○英文を読み、内容を理解できるか ○英文を聞き、質問や内容を理解し、適切に応じることができるか ○英語特有の音を意識しながら音読しているか ○場面に応じた態度や英語表現で、話をしたり書くことができるか	ペーパーテスト 授業プリント パフォーマンステスト (スピーチ、インタビューなど) 英作文
7	<u>Program 3</u> can、whatの疑問文 <u>Our Project ①</u> 自己紹介 <u>Program 4</u> isを使った疑問文			
9	<u>Program 5</u> 3人称単数現在形、 which・whoseの疑問文			
10	<u>Program 6</u> 代名詞 whyの疑問文、Because～.	実力テスト	主體的に学習に取り組む態度	提出物の内容 授業プリント パフォーマンステスト (スピーチ、インタビューなど)
11	<u>Program 7</u> There is[are]～、howの疑問文、 疑問詞を使った疑問文のまとめ			
12	<u>Our Project ②</u> 他己紹介 <u>Program 8</u> 現在進行形	中間テスト 期末テスト		
1	<u>Program 9</u> 一般動詞の過去形 <u>Program 10</u> be動詞の過去形 過去進行形			
2	<u>Our Project ③</u>			
3	私が選んだ1枚	チャレンジテスト 学年末テスト		

## ●学習目標

- 音や音楽への興味・関心を養い、音楽活動の楽しさを体験することを通して、生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。
- 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、様々な鑑賞を通して音楽の良さや多様性を感じ取る。
- 豊かな音楽活動をめざし、基礎的な表現(歌唱・器楽・創作)を身に付ける。

## ●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 中学生の音楽1(教育芸術) 中学生の器楽	持ち物	教科書1・器楽 筆記用具 アトリコーダー ファイル2冊 (ワーク)
学習の進め方	<p>〔豊かな学力を身につけよう〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○興味・関心をもって授業に臨む。</li> <li>○授業の準備をきちんとする。(忘れ物をしない)</li> <li>○話をよく聞き、意欲的に練習や活動に参加する。</li> <li>○授業の中で学習した曲について、意見や感想を持つようにする。</li> </ul> <p>〔家庭学習〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実技の練習(歌・リコーダーなど)を行うように指導する。</li> </ul> <p>〔定期テスト〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実技テストは基本として授業時間内に行うが、家庭での宿題として行う場合もある。</li> <li>○毎回の授業での活動や練習を大切にする。</li> <li>○定期テストは每学期行う。授業内容をしっかりと理解すること。</li> </ul>		
学習上の留意点	<p>合唱は一人ではできない体験です。みんなと協力してのびのびと表現ができる雰囲気を作り、授業を通して音楽のもつ美しさ、素晴らしさを感じとり意欲的に取り組みましょう。また美しいハーモニーを作ったり、よりよい演奏をするためには「聴く」ということも大切なことです。「音」はすぐに消えてしまう1回限りのものなので、集中して曲や音を聴くようにしましょう。</p> <p>リズム感も音楽には欠かせない要素の一つであることを理解し、体で感じながらリズム感を養うよう努力しましょう。</p>		

学習計画		評価に当たって				
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法		
4	歌唱「校歌」 「翼をください」	中間テスト	知識・技能 ○声部の役割と全体の響きとの関わりを理解してどのように音楽表現するかについて思いや意図をもっているか。 ○楽器の特徴をとらえ正しい奏法を身につけ表現しているか。 ○さまざまな音楽の背景にある文化や歴史を総合的に理解し聴くことができているか。	歌唱、器楽 定期テスト 実技テスト ワークシート ワーク		
5	鑑賞「春 第一楽章」 歌唱「その先へ」 「主は冷たい土の中に」					
6	楽典「姿勢と呼吸、変声期」 AR「喜びの歌」 「ぶんぶんぶん」					
7	歌唱「マイバラード」 AR「こいぬのマーチ」					
9	歌唱「ミュージックフェスティバルの曲」 「赤とんぼ」				思考・判断・表現	歌唱、器楽 定期テスト 実技テスト ワークシート ワーク
10	鑑賞「魔王」					
11	歌唱「君をのせて」 「涙そうそう」 AR「アニーローリー」 「ラヴァースコンチェルト」					
12	歌唱「空も飛べるはず」 「涙そうそう」 鑑賞「日本の民謡」					
1	鑑賞「雅楽『平調越天楽』」 歌唱「カントリーロード」 指揮法(2・3・4拍子)	学年末テスト	主体的に学習に取り組む態度 ○積極的に「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」に取り組むことができたか。 ○曲想を味わい、イメージを持って聴く学習に関心を持ち、主体的に取り組もうとしているか。	歌唱、器楽 定期テスト 実技テスト ワークシート ワーク		
2	歌唱「負けないで」 AR「いつも何度でも」					
3	歌唱「負けないで」 鑑賞「ミュージカル」					

## ●学習目標

- 楽しみながら美術の活動に取り組み、美術を愛好する心を培い、うるおいのある心豊かな生活を創造する意欲を育てる。
- 対象を見つめて感性や想像力を高め、豊かに発想し構想する力を身に付けよう。
- 「こんな作品にしたい」とのねらいに応じて、形や色彩などによる表現の技能を身に付け、創意工夫する。
- 自然の造形や美術作品などについての基礎的な見方を広げる。
- 生活の中で受け継がれてきた美術文化に関心を持ち、よさや美しさなどを味わう。

## ●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 美術1「美術との出会い」 (日本文教出版) 資料集 感じる表す 美術 (浜島書店)	持ち物	教科書、資料集、ノート、 絵具セット
学習の進め方	<p>[豊かな学力を身につけよう]</p> <p>○学習のねらいをしっかりとらえ、目標をもって授業に臨もう。</p> <p>〈表現活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな発想力・計画的な構想力のもと試行錯誤をしながらも粘り強く取り組み、達成感や充実感を味わおう。</li> </ul> <p>〈鑑賞活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術作品などに対して自分の価値意識を持って味わい、自身の意見や感想をしっかりと持とう。</li> </ul> <p>[家庭学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○テレビや新聞などで美術関連の番組や記事などに興味・関心を持とう。</li> <li>○美術館や博物館で本物に触れる機会をつくろう。</li> <li>○自分の作品を飾るなどして、生活の中に生かそう。</li> </ul> <p>[定期テスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○定期テストは毎学期行う。</li> <li>○授業内で行うテスト範囲についての説明をしっかりと理解すること。</li> <li>○定期テストでは知識だけではなく、思考、判断、表現の観点もみる。</li> </ul>		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チャイム着席を守る。</li> <li>○授業に必要なものを忘れないようにする。</li> <li>○説明をしっかりと聞き、授業のねらいを持つ。</li> <li>○創意工夫をして粘り強く取り組み、達成感を味わう。</li> <li>○後片付けは責任をもって行う。</li> <li>○作品の制作ペースには個人差があるため補習や家庭学習で補い、きちんと仕上げ、期限を守って提出する。</li> <li>○配布した資料は、きちんと保管・整理しよう。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	オリエンテーション 色彩学習	期末テスト	知識・技能 ○感性や造形感覚を働かせ、形や色彩などの基礎的な表し方を身に付けている。 ○自分の意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序を考えたりするなど、創意工夫している。 ○美術文化や文化遺産などに親しみ、味わい、理解している。	作品の制作過程 完成作品 話し合いの様子や発言内容 定期テスト
5	色彩・絵具の学習 練習			
6	鑑賞「モンドリアン」  実習「色のイメージ」			
7				
9	デザイン学習 「いろいろなデザイン」 文字のデザイン			
10	練習 実習「三文字レタリング」			
11	プロダクトデザイン			
12	鑑賞「画家ピカソ」			
1	作品「肖像画に挑戦」			
2		期末テスト	思考・判断・表現 ○感性や想像力を働かせ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に豊かに発想することができる。 ○形や色彩の構成などを工夫し、心豊かな表現の構想を練ることができる。	アイデアスケッチ 作品の制作過程 プリントへの記述 完成作品 定期テスト
3				
		学年末テスト	主体的に学習に取り組む態度 ○意欲的に授業に参加している。 ○作品制作や鑑賞の力をつけるために、楽しく主体的に取り組んでいる。 ○学習内容をまとめ、整理している。	授業態度(発言・参加姿勢) プリントへの記述 提出物の状況 忘れ物

## ●学習目標

- 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。

## ●学習を進めるに当たって

<b>使用教材</b>	<b>[教科書]</b> 新中学保健体育[学研] <b>[副読本]</b> 保体資料ノート[正進社] 中学校体育実技[あかつき]	<b>持ち物</b>	<b>&lt;体育&gt;</b> ・半袖、ハーフパンツ ・ジャージ上下 ・単元で必要なもの(水着など) <b>&lt;保健&gt;</b> ・保健4点セット
<b>学習の進め方</b>	<p>[豊かな学力を身につけよう]</p> <p>○体育分野</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯にわたって、運動を豊かに実践することができるように、あらゆる領域での基本的な技能を身に付ける。</li> <li>・仲間と協力して互いに考えたことを伝え合いながら課題に挑戦する。</li> <li>・ルールやマナーを守り安全な環境で運動を楽しむ。</li> </ul> <p>○保健分野</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人生活における健康・安全について理解し、基本的な技能を身に付け、生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営むことを意識する。</li> </ul> <p>[家庭学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣を身に付ける。</li> <li>・運動習慣を身に付ける。</li> </ul> <p>[定期テスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実技テストは基本として授業時間内に行う。</li> <li>・日ごろから授業中の説明や資料などを整理しておく。</li> <li>・テスト範囲表の内容を確認してしっかり勉強する。</li> </ul>		
<b>学習上の留意点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更衣を済ませ準備や整列をし、始業チャイムで始められるようにする。</li> <li>・準備や片付けは、みんなで協力し合い、公正に取り組む。</li> <li>・積極的に授業に参加し、自分の役割を果たす。</li> <li>・自分の課題を発見し、解決方法を考える。</li> <li>・苦手な種目でも、諦めないで、安全に気をつけ、自分の最善を尽くす。</li> <li>・一人一人の違いを認める。</li> <li>・目標に向かって努力をする。</li> <li>・説明や話はしっかり聞き、ノートや資料に書き込む。</li> <li>・準備物は忘れず、話をしっかりと聞き、常に自分のことに置き換えて、考える。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって			
月	単元計画	保健	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	・集団行動 ・ラジオ体操第2 ・体づくり運動	スポーツの多様性	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の行い方や体力の必要性について理解しているか。</li> <li>・基本的な技能を身に付けているか。</li> <li>・個人生活における健康、安全について理解し、基本的な技能を身に付けようとしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・実技テスト</li> </ul>
5	・スポーツテスト				
6	・球技(男子) ・球技(女子) ・水泳				
7		健康な生活と病気の予防	期末テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動についての自己の課題を発見しているか。</li> <li>・自己や仲間の考えたことを他者に伝えられているか。</li> <li>・健康に関わる自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の話し合いなど(観察)</li> <li>・授業中の発言。(観察)</li> <li>・個人ノートやレポート、提出物の内容。</li> <li>・定期テスト</li> </ul>
8					
9	・集団行動 (体育大会に向けて) ・陸上競技 (短距離走・リレー)				
10	・器械運動(男子) ・球技(女子)	心身の発達と心の健康	期末テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公正に取り組んでいるか。</li> <li>・互いに協力しているか。</li> <li>・自己の役割を果たしているか。</li> <li>・一人一人の違いを認めようとしているか。</li> <li>・健康、安全に留意しているか。</li> <li>・自己の最善を尽くして、運動をしているか。</li> <li>・自他の健康に関心をもっているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールやマナーを守ろうとしている。(観察)</li> <li>・話し合いなどで、自分や他者の考えを述べる事に取り組んでいる。(観察)</li> <li>・一人一人の違いを認めようとしている。(観察)</li> <li>・自身の健康や周囲の安全等について考えている。(観察)</li> <li>・お互いの違いを認めている。(観察)</li> <li>・出席し、活動している。</li> <li>・個人ノートやレポート、提出物の内容。</li> </ul>
11	・球技(男子) ・武道(女子)				
12	・武道(男子) ・長距離走(女子)				
1	・長距離走(男子) ・器械運動(女子)	学年末テスト			
2	・ダンス(男子) ・陸上競技(女子)				
3	・陸上競技(男子) ・ダンス(女子)				

## ●学習目標

A 材料と加工の技術

C 生物育成の技術

D 情報の技術

- (1) 生活や社会で利用されている材料の基礎的な理解を図るとともに、それらに係る 技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- (2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見い出して課題を設定し、解決する力を養う。
- (3) 技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

## ●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂	持ち物	教科書 学習ファイル 額縁プランター製作ノート
学習の進め方	<p>《確かな学力を身に付けよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分でしっかり考えよう。</li> <li>○周りの友達の意見を聞き、自分の考えをさらに深めよう。</li> <li>○自分の意見をワークシートにまとめよう。</li> <li>○わかったこと、出来るようになったところ、自分の成長したところに自信をもとう。</li> </ul> <p>実習中は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○常に安全第一に取り組もう。機械・工具は勝手に使用しない。</li> <li>○説明中をしっかりと聞き、絶対にふざけないようにしよう</li> <li>○周囲の友達と協力して取り組もうしよう。</li> <li>○体操服で授業に臨み、整理整頓に心掛けよう。</li> <li>○毎時間、額縁プランター製作の実習記録に記録する。</li> </ul> <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校で習ったことを家で活用し、実践してみよう。</li> </ul> <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習したことをしっかり復習し、テストに臨もう。</li> </ul>		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○額縁プランター製作ノートに必要事項を記入し、提出すること。</li> <li>○教室移動の際もチャイム着席を守る。</li> <li>○授業に必要なものを忘れないようにする。</li> <li>○実習時は必ず体操服で参加すること。</li> <li>○実習では、安全に注意し、けがをしない・させないように取り組む。</li> <li>○実習後は清掃、工具の片付けを行う。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	<p><b>ガイダンス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術・家庭科の目標</li> <li>・技術と私たちの生活</li> </ul>	<p>期末テスト</p>	<p><b>知識・技能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信ネットワークの基本的な仕組みについての知識を身に付けている。</li> <li>・木材などの特徴と利用方法を見つけている。</li> <li>・材料に適した加工方法についての知識を身に付けている。</li> <li>・作物の適切な管理作業ができる。</li> </ul>	<p>ペーパーテスト ワークシート 実習作品</p>
5	<p><b>D 情報の技術</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信ネットワーク基本的な仕組み</li> </ul>			
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラル</li> </ul> <p><b>A 材料と加工の技術</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や産業で利用されている技術</li> </ul>			
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と加工法</li> <li>・製品の設計</li> </ul>			
8	<p><b>A 材料と加工の技術</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作品の製作 実習:本立て、小物入れ、等</li> </ul>			
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部品の加工</li> <li>・組立て</li> <li>・仕上げ</li> </ul>			
10	<p><b>B 生物育成の技術</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培の計画</li> <li>・作物(花)の育成の技術</li> </ul>			
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・播種・移植・定着</li> </ul>			
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作のまとめ</li> <li>・評価・活用</li> </ul>			
1	<p>生活と加工に関する技術の適切な評価・活用</p>	<p>期末テスト</p>	<p><b>主体的に学習に取り組む態度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報社会において適正に活動しようとしている。</li> <li>・材料と加工に関する技術の課題を進んで見つけ、適切な解決策を示そうとしている。</li> <li>・環境に対する適切な栽培方法を検討しようとしている。</li> </ul>	<p>額縁プランター製作ノート 実習作品</p>
2				
3				

## ●学習目標

- ・家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けよう。
- ・家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを理論的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養おう。

## 食生活

- ・生活の中で食事が果たす役割や健康と食事の関わりについて考える。
- ・日常食の調理に関心を持ち、いろいろな食品や調理器具を適切に扱い、簡単な日常食の調理ができるようになる。

## 住生活

- ・安全で快適な室内環境の考え方を知り、よりよい住まい方の工夫ができるようになる。

## ●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂	持ち物	教科書・ファイル 【調理実習の際はエプロン・三角巾・マスク】
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○説明はしっかりききましょう。</li> <li>○何事もじっくり考えて、自分にできる精一杯の努力をしましょう。</li> <li>○わからないところ、できていないところを明確にして、学習・実習をしましょう。</li> <li>○出来るようになったところ、自分の成長したところに自信を持ちましょう。</li> <li>○各実習においては、<b>安全第一</b>に取り組みましょう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明中は静かにしましょう。</li> <li>・清潔にしましょう。</li> <li>・マナーを守りましょう。</li> </ul> </li> </ul> <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校で習ったことを家で実践していきましょう。</li> <li>○家庭では、進んでお手伝いをし、家族の一員としての役割を果たしましょう。</li> </ul> <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業中に学習したことをしっかり復習しましょう。</li> </ul>		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○忘れ物をしないようにしましょう。</li> <li>○提出物は期限を守り、きちんと提出しましょう。</li> <li>○くれぐれも安全を第一に実習を行いましょう。</li> <li>○実習においては、目的と方法を理解して取り組みましょう。</li> <li>○グループの活動では、仕事を分担し、協力して作業を行いましょう。</li> <li>○便利なものを利用したり、生活をよりよく工夫していきましょう。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	<b>ガイダンス</b> 今の自分とこれから	期末テスト	知識・技能	小テスト 定期テスト 行動観察 プリント
5	<b>食生活</b> 1 人間にとっての食事			
6	2食品と栄養素			
7	3中学生に必要な食事			
9	4献立づくり			
10	5日常食の調理と地域の食文化			
11				
12	6持続可能な食生活			
	<b>住生活</b> 1人間にとっての住まい			
1	2生活に必要な住空間			
2	3自然とともにある住空間 4安全で健康的な住空間			
3	5持続可能な住生活			
			思考・判断・表現	プリント 定期テスト ワークシートへの記述
			主体的に学習に取り組む態度	授業遅刻・忘れ物 授業態度 ワークシートへの記述